

## 台湾・花蓮県秀林郷と友好交流推進協定を締結

文化、観光など幅広い分野の交流を目指し

町は8月3日、オンラインの調印式を行いました。台湾とはアイヌ民族と台湾の先住民との相互交流に伴う旧アイヌ民族博物館と台湾原住民族文化園区（国立施設）の協定締結をはじめ、親善旅行や台湾合唱団の白老コンサートなど、白老日台親善協会を中心に民間レベルでの交流を重ねてきました。

このほど、台北駐日経済文化代表処札幌分処から秀林郷（行政区。人口約15,500人、このうち約90%が先住民族）との協定締結が提案され、町はアイヌ文化振興に加え、幅広い分野での交流を目指し締結しました。



戸田安彦町長は「両行政機関の締結により、文化、観光、産業、教育など幅広い分野でさらに友好交流を活発化できると期待しています。特に子どもたちにとって異文化との交流は大切だと思います」とあいさつしました。

### 協定調印

## 株式会社コンサドーレ (一社)コンサドーレ北海道スポーツクラブ と包括連携協定を締結

子どもたちの心身の育成や地方創生を目指し



左から三上GM、戸田町長、岩崎代表理事

町は7月10日、札幌市・札幌ドームで、2組織・団体と、サッカーの枠を越えた地域活性化や子どもたちの心身の育成、総合連携・協働による地域創生を目指した包括連携協定に調印しました。本町虎杖浜の水産加工業「竹丸渋谷水産」が北海道コンサドーレ札幌のオフィシャルパートナーであることがきっかけでした。戸田安彦町長とコンサの三上大勝代表取締役GM、スポーツクラブの岩崎亮輔代表理事が調印し、それぞれの抱負を語りました。

行きます、聞きます 提案します

## 商工会ふっとわーく

地域の商工業の振興と住みよい地域づくりを目指し活動しています。町民の皆さまに役立つ情報を発信していきますので、よろしくお願いします。（事務局）

商工会は、法律（商工会法）に基づいて設立された公益法人で、主に町や村の行政単位に原則一つ、全国で1,649の商工会があります。地域の事業者が業種に関わりなく会員となり、お互いの事業や地域の発展のために総合的な活動を行っています。

本町では約390事業者等（全国で約78万事

経済を通じた地域づくりを

業者等）が加入しています。会員はさらに、業種別部会や青年部・女性部に所属して、ビジネスセミナーやまちづくり活動への参加を通じて地域経済の振興に努めています。

商工会は、国や北海道、本町の中小・小規模企業施策の実施機関でもあります。町内商工業者の金融・税務会計・情報化、商品開発、販路開拓、創業・事業承継などの経営課題解決や、従業員さんの定期健康診断などさまざまな支援業務を実施しています。

近年、頻発する自然災害や感染症などの非常事態時に必要な、町内事業所の「事業継続計画（BCP）」作りの支援が加わり、従業員、住民皆さま一丸で地域の防災・減災・復旧に備えるお手伝いをしています。

（白老町商工会 しらおい経済センター内 ☎82-2775）

### 町民意見募集

## 白老町立地適正化計画案

日程	内容
9月1日(木) ～ 30日(金)	立地適正化計画は、コンパクトなまちづくりの形成を促進し、生活サービス機能を計画的に誘導していくために、おおむね20年後の都市の姿を展望して策定する計画です。第2次白老町都市計画マスタープランに掲げる縮充の理念に基づき、コンパクト・プラス・ネットワーク型のまちづくりを推進するため、本計画を策定します。

- ◆資料配布・閲覧場所：役場、各出張所、いきいき4・6、白老コミセン、図書館、町ホームページ
- ◆意見の提出方法：配布場所への持参、郵送、ファクス（82-4391）、町ホームページから担当課へのEメール

問い合わせ先：政策推進課 都市企画グループ ☎82-8213